

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成25年3月7日 (2013.3.7)

【公開番号】特開2012-63643(P2012-63643A)
 【公開日】平成24年3月29日 (2012.3.29)
 【年通号数】公開・登録公報2012-013
 【出願番号】特願2010-208623(P2010-208623)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 17/20 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 13/06 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 17/20

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 5/225 F

G 0 3 B 13/06

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月23日 (2013.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置と、前記入射光像の支配的な背景色を判断する制御手段と、前記表示情報の表示色が前記入射光像の支配的な背景色と一致或いは近い色のときは前記表示色を前記背景色と異なる色に変更する色決定手段とを備えるファインダ表示制御装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のファインダ表示制御装置であって、前記表示色として黒色以外の有彩色を用いるファインダ表示制御装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載のファインダ表示制御装置であって、前記被写体からの入射光像に重ねて投影する前記表示情報が撮影条件情報であるファインダ表示制御装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載のファインダ表示制御装置であって、前記背景色の情報はカラー画像撮像用の固体撮像素子の出力信号で判断するファインダ表示制御装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載のファインダ表示制御装置であって、前記表示情報の表示色は該表示情報毎に異なる色にするファインダ表示制御装置。

【請求項 6】

情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示

させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置と、前記入射光像の明るさを判断する制御手段と、前記明るさが所定閾値以上であるか否かにより前記表示情報の表示色を決定する色決定手段とを備えるファインダ表示制御装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のファインダ表示制御装置であって、前記表示情報の表示色が前記入射光像の支配的な背景色と一致或いは近い色のときは前記表示色を前記背景色と異なる色に変更するファインダ表示制御装置。

【請求項 8】

請求項 6 又は請求項 7 に記載のファインダ表示制御装置であって、前記明るさの情報はカラー画像撮像用の固体撮像素子の出力信号で判断するファインダ表示制御装置。

【請求項 9】

情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置のファインダ表示制御方法であって、前記入射光像の支配的な背景色を判断し、前記表示情報の表示色が前記入射光像の支配的な背景色と一致或いは近い色のときは前記表示色を前記背景色と異なる色に変更するファインダ表示制御方法。

【請求項 10】

情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置のファインダ表示制御方法であって、前記入射光像の明るさを判断し、前記明るさが所定閾値以上か否かにより前記表示情報の表示色を決定するファインダ表示制御方法。

【請求項 11】

カラー画像撮像用の固体撮像素子と、請求項 1 乃至請求項 8 のいずれか 1 項に記載のファインダ表示制御装置とを搭載した撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明のファインダ表示制御装置は、情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置と、前記入射光像の支配的な背景色を判断する制御手段と、前記表示情報の表示色が前記入射光像の支配的な背景色と一致或いは近い色のときは前記表示色を前記背景色と異なる色に変更する色決定手段とを備えることとを特徴とする。

また、本発明のファインダ表示制御装置は、情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置と、前記入射光像の明るさを判断する制御手段と、前記明るさが所定閾値以上であるか否かにより前記表示情報の表示色を決定する色決定手段とを備えることとを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明のファインダ表示制御方法は、情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置のファインダ表示制御方法であって、前記入射光像の支配的な背景色を判断し、前記表示情報の表示色が前記入射光像の支配的な背景色と一致或いは近い色のときは前記表示色を前記背景色と異なる色に変更することを特徴とする。

また、本発明のファインダ表示制御方法は、情報を表示する表示装置を含み、被写体側ファインダ窓と撮影者側ファインダ覗き窓との間に配置されたハーフミラーを透過した被写体からの入射光像と、前記表示装置に表示させ前記ハーフミラーで前記撮影者側ファインダ覗き窓の方向に反射させた表示情報とを重ねて前記撮影者側ファインダ覗き窓に投影するファインダ装置のファインダ表示制御方法であって、前記入射光像の明るさを判断し、前記明るさが所定閾値以上か否かにより前記表示情報の表示色を決定することを特徴とする。